事例No.	1115
公表年度	R2
団体の属性	一般市
団体名	福岡県朝倉市

事例区分	一般行政

タグ	・税財政 ・新たな政策手法の確立・活用

事例種類	間伐や路網整備等の取組

事例内容・タイトル

森林環境整備事業による森林整備を行うのための環境整備支援

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

福岡県　朝倉市（森林環境整備事業による森林整備を行うのための環境整備支援）

- 朝倉市では、森林の整備及びその促進に関する施策を行うために要する経費の一部を助成し、受益者等の負担軽減を行うことで森林の保全を促進し、森林の有する公益的機能の維持増進を図る方針。
- 令和元年度においては、1,880ｍの作業道の改良・補修等に要した経費の一部を助成し、森林整備の促進につながった。
  また、以下の取り組みにより、さらなる森林整備への促進につなげていく予定。
  - 林業用作業道の開設・改良に要する経費の一部を助成。
  - 森林整備や林業活動に利用される法定外公共物（里道、水路）等の維持保全に要する経費の一部を助成。
  - 森林組合等が管理する林道の改良に要する経費の一部を助成。

□ 事業内容

1　林業用作業道開設・改良事業

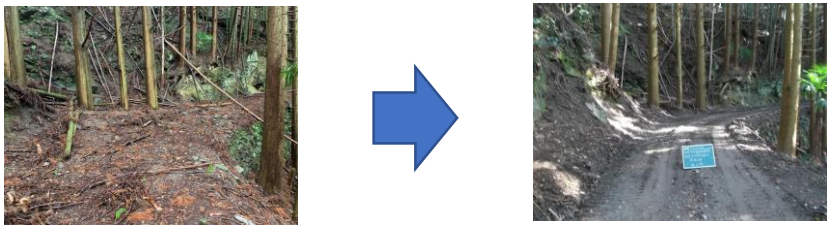
- 林業用作業道の開設・改良に要する経費（事業費）の６０％以内を助成。ただし、１箇所当たり５０万円を上限とする。
  【事　業　費】12,000千円（うち譲与税7,000千円）
  【実　　績】作業道改良1,880ｍ

2　森林環境整備事業

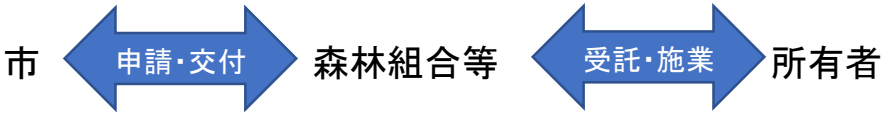
- 森林整備や林業活動に利用される法定外公共物（里道、水路）等の維持保全に要する経費（事業費）の８０％以内を助成。ただし、１箇所当たり100万円を上限とする。
  【事　業　費】6,250千円（うち譲与税5,000千円）

3　森林組合管理林道等改良事業

- 森林組合等が管理する林道の改良に要する経費（事業費）の８０％以内を助成。ただし、１箇所当たり100万円を上限とする。
  【事　業　費】6,250千円（うち譲与税5,000千円）



□ 事業スキーム



□ 工夫・留意した点

- 森林整備につながる施業とするため、補助事業者を林業に携わる団体等を対象とした。

◇ 基礎データ

①令和元年度譲与額	17,147千円
②私有林人工林面積（※１）	9,538ha
③林野率（※２）	54.9%
④人口（※３）	52,444人
⑤林業就業者数（※４）	87人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　※３，４：「H27年国勢調査」